

第7回全国書写書道伝統文化大会
平成30年度全国学生書き初め展覧会

【文部科学大臣賞】

愛知県・刈谷市立小高原小学校
水野 慶子

大切なことから逃げている自分に気づき

この度は、大変名誉ある文部科学大臣賞を頂くことができ、この上ない喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

先生から「文部科学大臣賞を受賞しました。」と、受賞を知らされたときは、とてもおどろき、あまり実感ができませんでした。しかし、時間がたつにつれ「本当なんだな。」と、嬉しさが込み上げてきました。

私が書道を始めたのは、小学校一年生の時です。一歳年上の姉と同じことに挑戦したいと思ったのがきっかけでした。練習をしていくうちに少しずつですが、書道の奥深さを感じ、線一本一本を大切に意識しなければいけないことを知っていきました。しかし、わからないと、すぐにあきらめてしまう自分がいました。五年生になり、大切なことからにげている自分の気づき、自分自身の弱い心をなおして集中力などを一生懸命、高めてきました。

私は、日頃温かく熱心にご指導をしてくださった先生や一緒に頑張ってきた仲間達、私をかげで支えてくれている家族のおかげで、このような素晴らしい賞をいただくことができました。今は感謝の気持ちで一杯です。今後もこの名誉ある賞に恥じぬよう、常に前を見て、より努力、精進する決意です。

最後になりましたが、私達に大きな夢と希望を与えてくださった審査員の先生方、大会関係者の皆様、ご指導下さった先生方に心より感謝申し上げます。